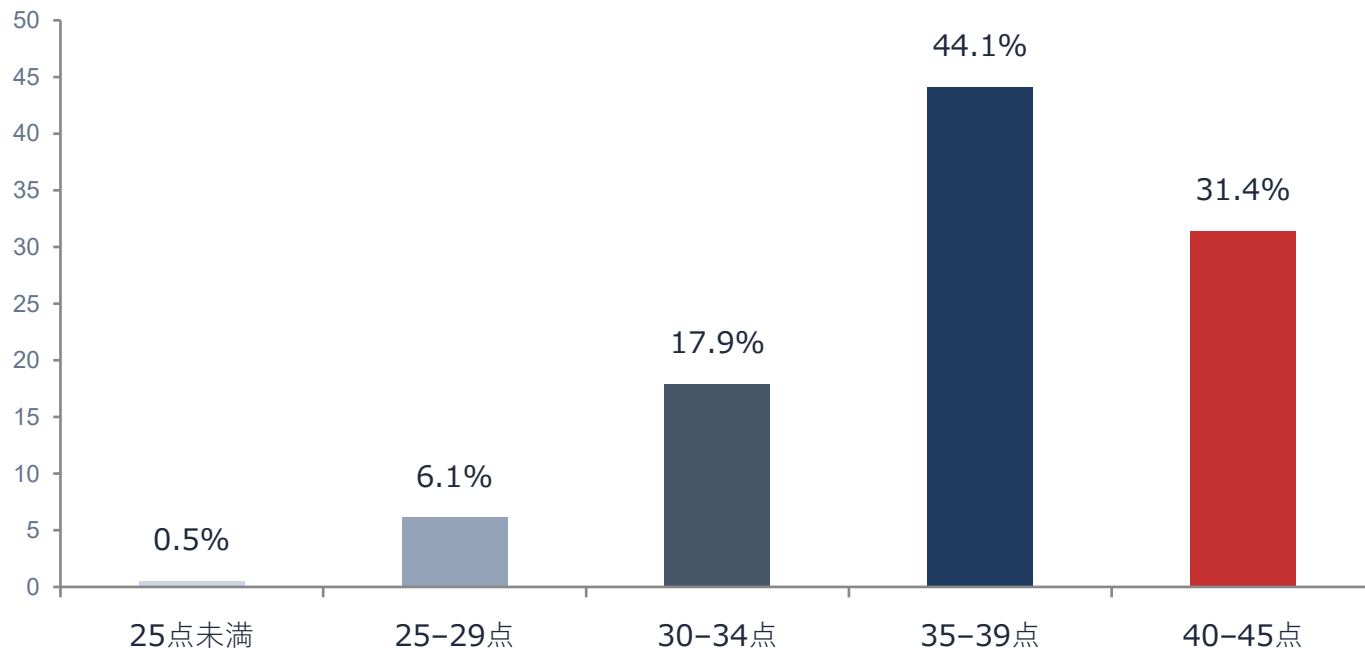


充実段階評価：得点分布

充実段階評価は全40項目（うち必須8項目）で構成される **48点満点** のスコアリングシステム

合計スコアの分布（全408施設）

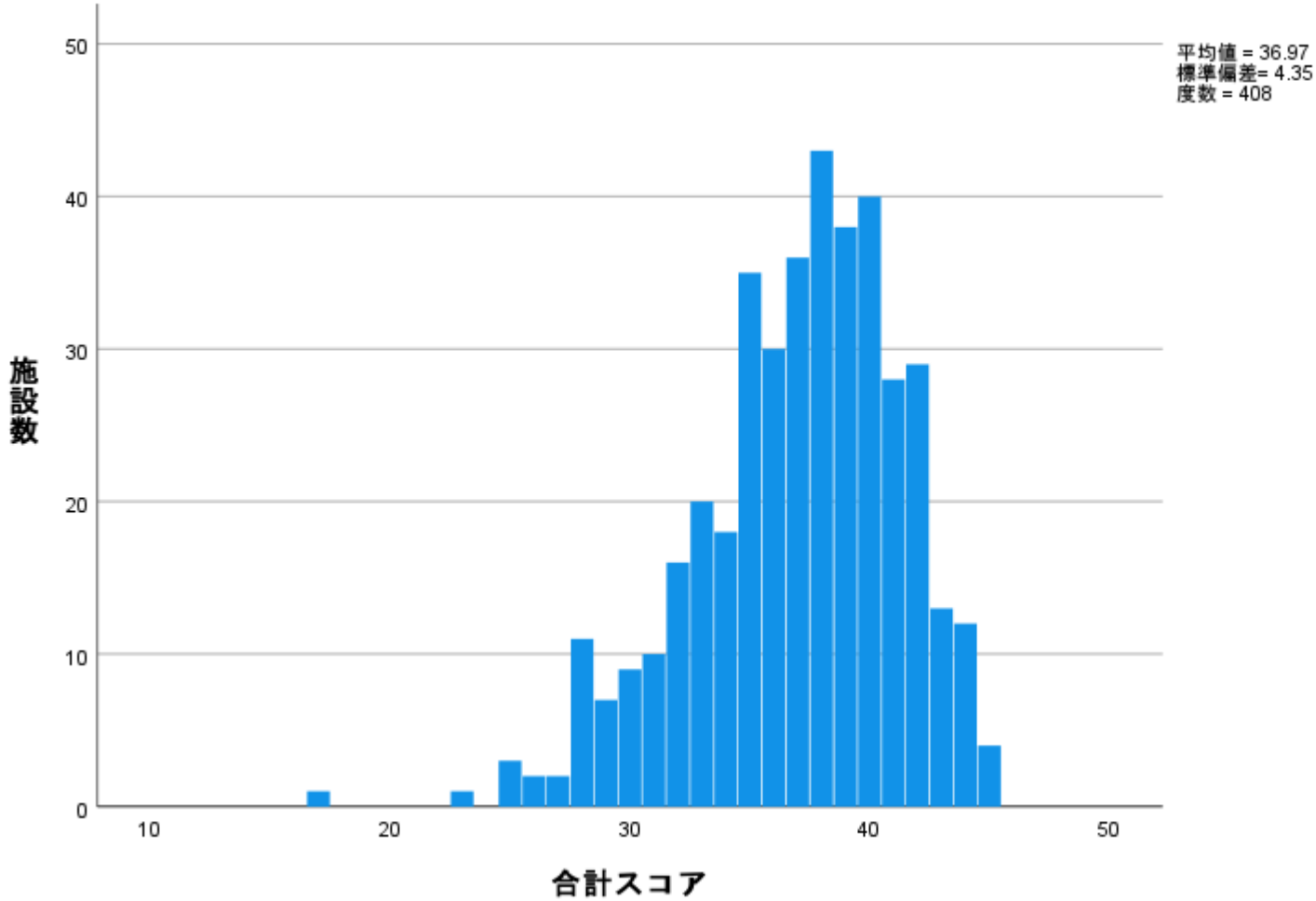


35点以上の施設の割合

75.5%

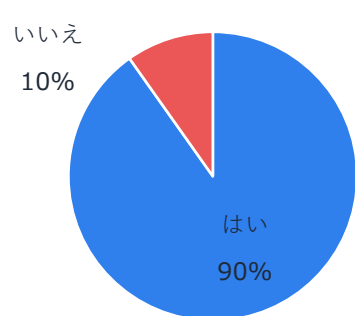
30点未満はわずか **6.6%**（27施設）にとどまり、
大半の施設が高い充実度を達成

充実段階評価：得点分布



設問 1

(必須) 当該集中治療室は、病院の中央診療部門である。

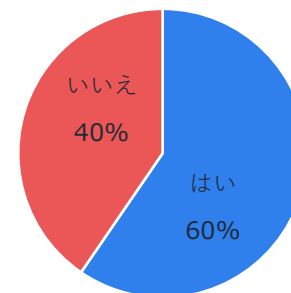


回答	件数	割合
■ はい	368	90.2%
■ いいえ	40	9.8%

有効回答数 408

設問 2

10床以上の算定病床数を有している。

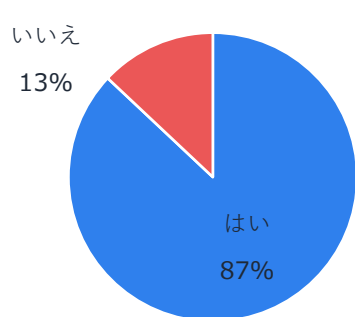


回答	件数	割合
■ はい	243	59.6%
■ いいえ	165	40.4%

有効回答数 408

設問 3

隔離室が少なくとも1室ある。

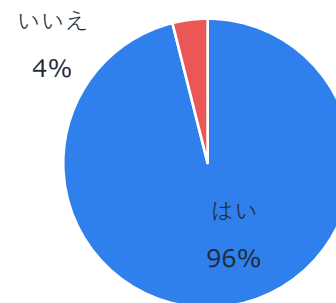


回答	件数	割合
■ はい	355	87.0%
■ いいえ	53	13.0%

有効回答数 408

設問 4

(必須) 集中治療科専門医が1名以上、専任の集中治療担当医として勤務している。



回答	件数	割合
■ はい	392	96.1%
■ いいえ	16	3.9%

有効回答数 408

設問 5

専任の医師には、集中治療の経験を5年以上有する医師を2名以上含む。



設問 6

小児特定集中治療室加算を算定している施設では、小児集中治療の経験を5年以上有する医師を2名以上含む。



設問 7

(必須) 日勤帯においては、病床2床に対し看護師1名が配置されている。



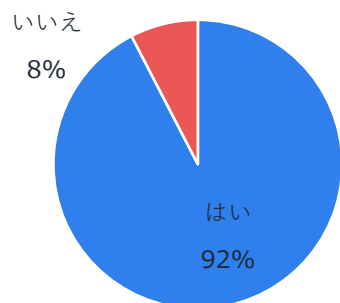
設問 8

常時、病床2床に対し看護師1名が配置されている。



設問 9

日勤帯においては、病床1.5床に対して看護師1名が配置されている。



回答	件数	割合
■ はい	377	92.4%
■ いいえ	31	7.6%

有効回答数 408

設問 10

急性・重症患者看護専門看護師、集中ケア認定看護師、救急看護認定看護師、クリティカルケア認定看護師、小児救急看護認定看護師、小児プライマリケア認定看護師または新生児集中ケア認定看護師が1名以上いる。

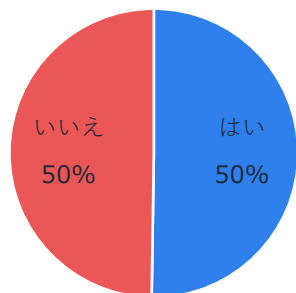


回答	件数	割合
■ はい	383	93.9%
■ いいえ	25	6.1%

有効回答数 408

設問 11

特定行為研修8区分修了者が1名以上いる。

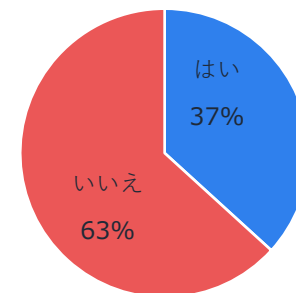


回答	件数	割合
■ はい	205	50.2%
■ いいえ	203	49.8%

有効回答数 408

設問 12

日本集中治療医学会による集中治療認証看護師あるいは集中治療認証看護師－知識認証が1名以上いる。

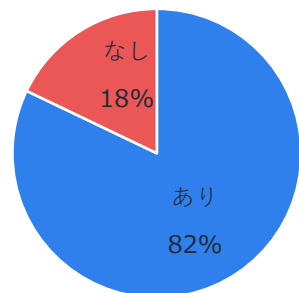


回答	件数	割合
■ はい	150	36.8%
■ いいえ	258	63.2%

有効回答数 408

設問 13

看護補助者が配置されている。

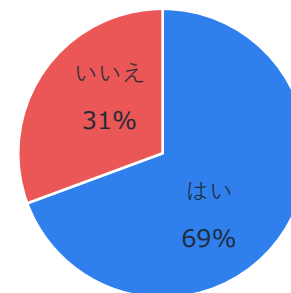


回答	件数	割合
■ あり	335	82.1%
■ なし	73	17.9%

有効回答数 408

設問 14

(必須) 平日日勤帯においては、専任の臨床工学技士が1名以上いる。

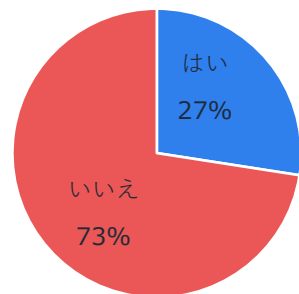


回答	件数	割合
■ はい	283	69.4%
■ いいえ	125	30.6%

有効回答数 408

設問 15

日本集中治療医学会による集中治療専門臨床工学技士が1名以上いる。

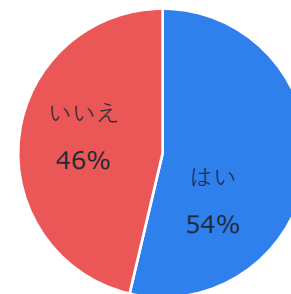


回答	件数	割合
■ はい	112	27.5%
■ いいえ	296	72.5%

有効回答数 408

設問 16

平日日勤帯においては、専任の理学療法士が1名以上いる。

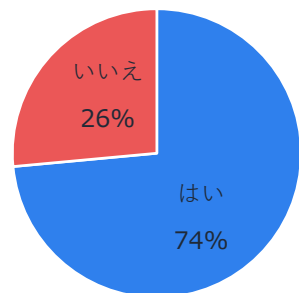


回答	件数	割合
■ はい	219	53.7%
■ いいえ	189	46.3%

有効回答数 408

設問 17

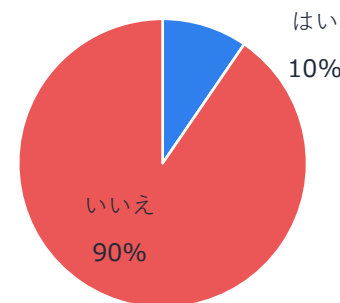
平日日勤帯においては、専任の薬剤師が1名以上いる。



回答	件数	割合
■ はい	300	73.5%
■ いいえ	108	26.5%
有効回答数		408

設問 18

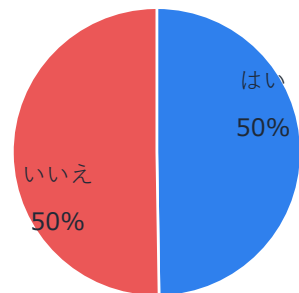
平日日勤帯においては、専任の作業療法士あるいは言語聴覚士が1名以上いる。



回答	件数	割合
■ はい	39	9.6%
■ いいえ	369	90.4%
有効回答数		408

設問 19

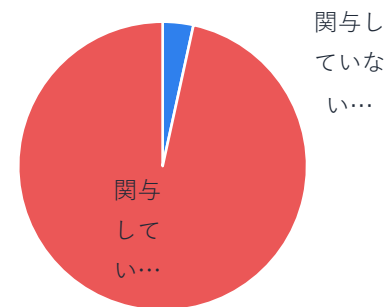
平日日勤帯においては、専任の管理栄養士が1名以上いる。



回答	件数	割合
■ はい	203	49.8%
■ いいえ	205	50.2%
有効回答数		408

設問 20

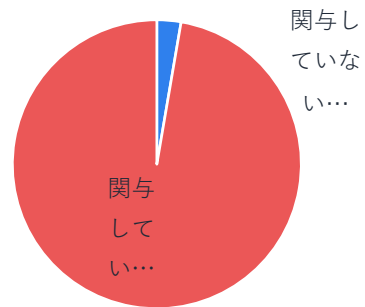
(必須) 専従または専任の集中治療担当医が入退室の決定に関与している。



回答	件数	割合
■ 関与していない	14	3.4%
■ 関与している	394	96.6%
有効回答数		408

設問 21

(必須) 専従または専任の集中治療担当医が以下の治療方針に関与している(循環作動薬、鎮静・鎮痛薬、抗菌薬、人工呼吸および体外循環装置管理、血液浄化療法)。

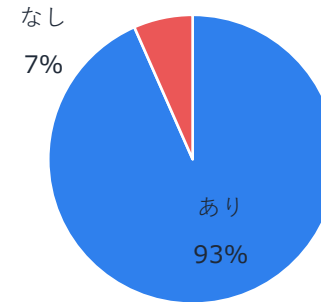


回答	件数	割合
関与していない	11	2.7%
関与している	397	97.3%

有効回答数 408

設問 22

(必須) 医師交代時に申し送りがある。

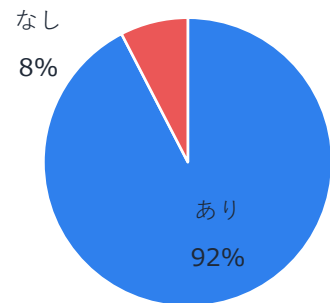


回答	件数	割合
あり	381	93.4%
なし	27	6.6%

有効回答数 408

設問 23

多職種による症例カンファランスが毎平日開催され、かつ内容がカルテ記載されている。

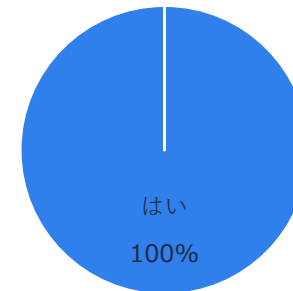


回答	件数	割合
あり	377	92.4%
なし	31	7.6%

有効回答数 408

設問 24

(必須) 人工呼吸器、血液浄化装置、が常時使用可能である。



回答	件数	割合
はい	408	100.0%

有効回答数 408

設問 25

人工肺と血液ポンプを用いた体外循環装置が常時使用可能である。



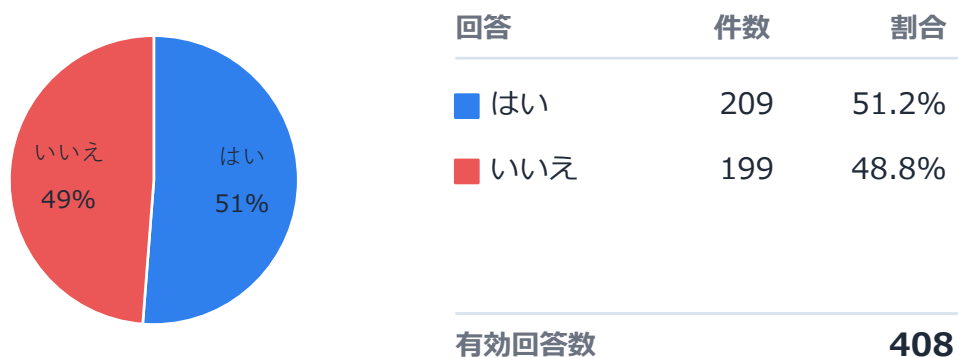
設問 26

M and Mカンファランスが定期的に行われている。



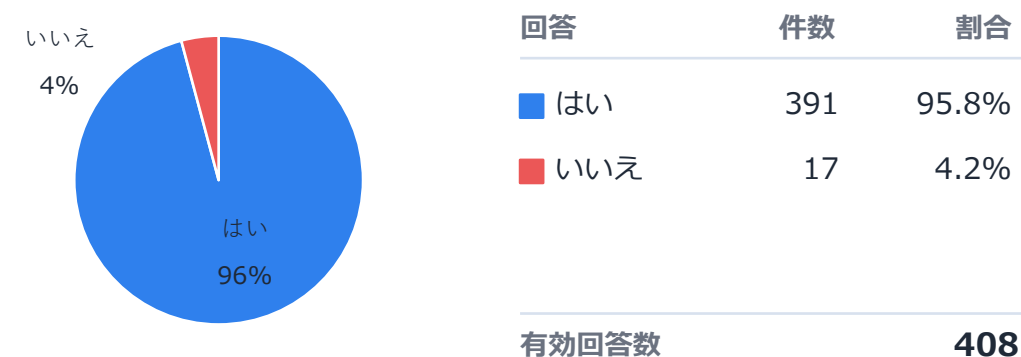
設問 27

ICTとカンファランスを開催して連携している



設問 28

プロトコルに基づくSAT、SBTを実施している。



設問 29

せん妄に対する客観的評価が行われている。



設問 30

多職種による早期離床・リハビリテーションに関するカンファランスが毎平日開催され、かつ内容がカルテ記載されている。



設問 31

早期離床・リハビリテーションに関するプロトコールがある。



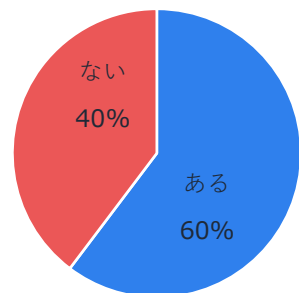
設問 32

多職種による栄養療法に関するカンファランスが毎平日開催され、かつ内容がカルテ記載されている。



設問 33

当該集中治療室に特化した災害やパンデミック時における対応マニュアルがある。

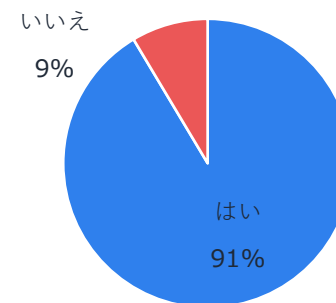


回答	件数	割合
■ ある	246	60.3%
■ ない	162	39.7%

有効回答数 408

設問 34

当該集中治療室での感染サーベイランスを行っている。

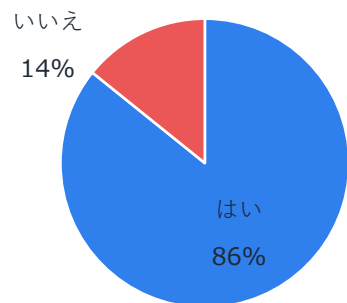


回答	件数	割合
■ はい	373	91.4%
■ いいえ	35	8.6%

有効回答数 408

設問 35

病院の医療安全管理者と連携して、ICUにおける医療安全推進を担う「リスクマネージャー」などの役割を配置している。

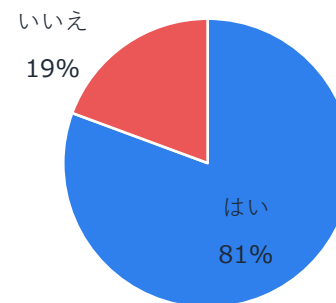


回答	件数	割合
■ はい	350	85.8%
■ いいえ	58	14.2%

有効回答数 408

設問 36

当該集中治療室の専任医師または看護師が当該医療施設のRRSに関与している。

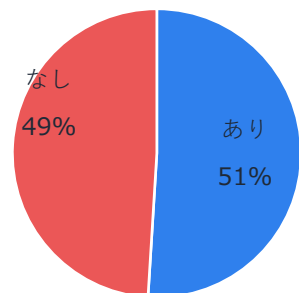


回答	件数	割合
■ はい	329	80.6%
■ いいえ	79	19.4%

有効回答数 408

設問 37

集中治療医療に関する診療データ登録制度へ参加し自己評価を行っている。

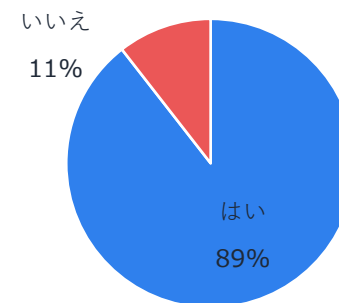


回答	件数	割合
あり	208	51.0%
なし	200	49.0%

有効回答数 408

設問 38

病院内に脳死に関する委員会があり、脳死判定および臓器提供に関するマニュアルが整備されている。

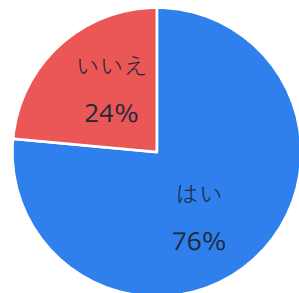


回答	件数	割合
はい	365	89.5%
いいえ	43	10.5%

有効回答数 408

設問 39

集中治療医療領域の人生の最終段階における基準・手順が整備され、多職種による患者・家族等の意向を尊重した対応が行われている。

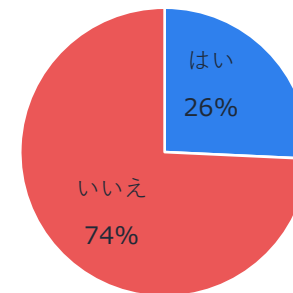


回答	件数	割合
はい	312	76.5%
いいえ	96	23.5%

有効回答数 408

設問 40

病院内に集中治療科専門医を含む重症患者搬送チームが設置されている。



回答	件数	割合
はい	105	25.7%
いいえ	303	74.3%

有効回答数 408

充実段階評価：必須項目・多職種配置

必須項目の充足率

必須項目	充足率
人工呼吸器・血液浄化装置が常時使用可能	100%
病床2床に看護師1名を配置している（日勤帯）	99.3%
集中治療担当医が治療方針に関与している	97.3%
集中治療担当医が入退室の決定に関与している	96.6%
集中治療科専門医が1名以上専任している	96.1%
医師交代時の申し送りがある	93.4%
中央診療部門である	90.2%
臨床工学技士が1名以上専任している（平日日勤帯）	69.4%

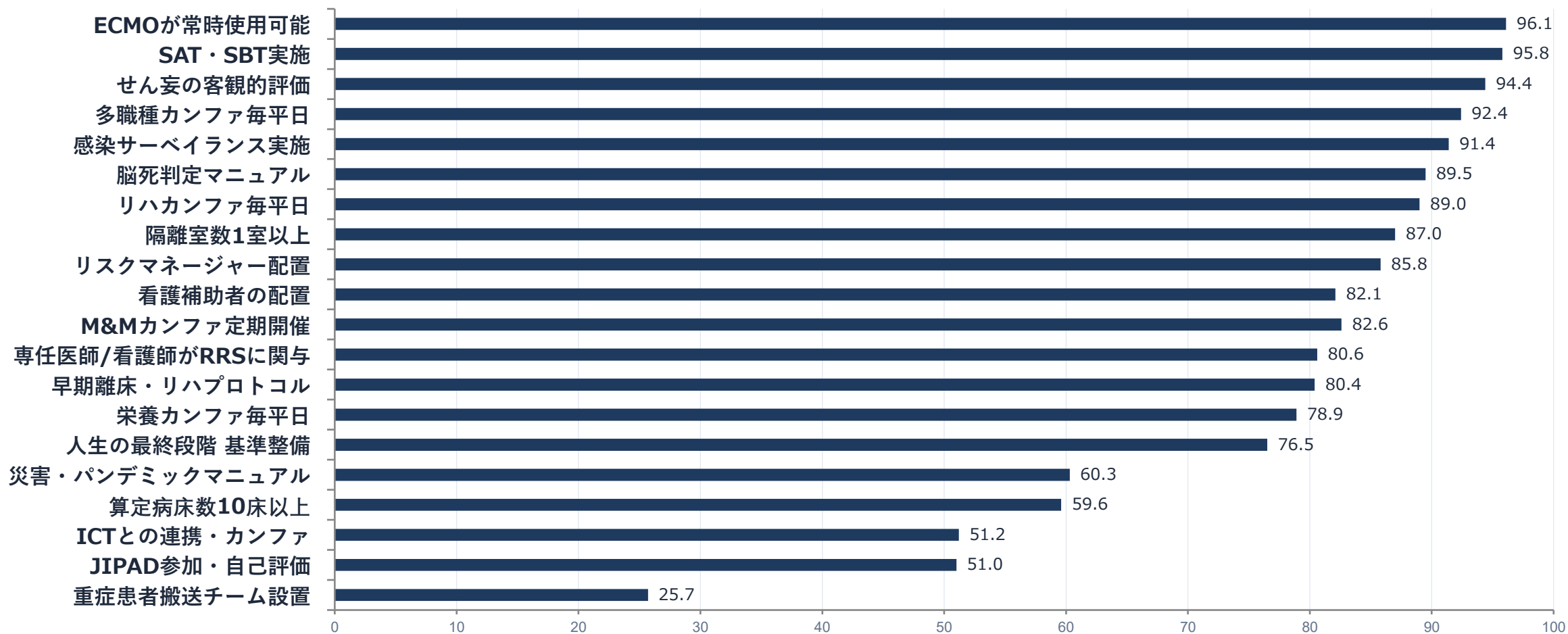
必須項目は大半が90%超。多職種では専任OT/ST（9.6%）、集中治療専門CE（27.5%）、ICRN/ICRN-K（36.8%）が少ない。

多職種配置の充足率

	充足率
専門・認定看護師が1名以上いる	93.9%
病床2床に看護師1名を配置している（常時）	93.1%
病床1.5床に看護師1名を配置している（日勤帯）	92.4%
看護補助者が配置されている	82.1%
集中治療経験5年以上の医師が2名以上専任している	79.9%
薬剤師が1名以上専任している（平日日勤帯）	73.5%
理学療法士が1名以上専任している（平日日勤帯）	53.7%
特定行為研修8区分修了者が1名以上いる	50.2%
管理栄養士が1名以上専任している（平日日勤帯）	49.8%
ICRNあるいはICRN-K が1名以上いる	36.8%
集中治療専門臨床工学技士が1名以上いる	27.5%
作業療法士あるいは言語聴覚士が1名以上専任している（平日日勤帯）	9.6%

CAPABILITY LEVEL ASSESSMENT

充実段階評価：質・安全管理項目



低充足率の項目：重症患者搬送チーム（25.7%）、JIPAD参加（51.0%）、ICT連携（51.2%）、算定病床10床以上（59.6%）